

# 施策評価シート（平成25年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	1-2	政策名	工業の振興	政策の 目指す姿	企業が高い競争力を持ち、 生産活動を活発に行ってい ます	施策 主管課	商工労政課	施策主管 課長名	菊池 郁哉
	施策No.	2	施策名	事業分野の拡大	施策の 目指す姿	新分野や成長分野への進出 を盛んに行っています	関係課名			
	現状と課題	・市内には、様々な企業が立地しているものの、成長性が見込まれる産業(エネルギー、環境、医療、福祉、食品、自動車)への参入を目指す企業が少ない状況にあります。								

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

<p>(1)成長分野への参入促進</p> <p>○成長分野参入に伴う課題解決の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業界における専門的な知識・技術・人的ネットワークを有する人材をプロジェクトマネージャーとして委嘱・派遣し、成長分野(エネルギー、環境、医療、福祉、食品、自動車)参入に係る事業構想段階から事業化までを一貫して支援する体制を整えた。</li> </ul> <p>○製品及び技術開発の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品及び技術開発に要する経費の一部を補助</li> </ul> <p>○市場調査、販路拡大の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場調査及び販路拡大に要する経費の一部を補助</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
					新たに市の支援により 成長分野に取り組んだ 件数	成長分野に取り組むこと で、生産活動が活発に 行われていることを示す 指標	出典:商工労政課(翌 年5月) ①市の補助を利用し、 成長分野に参入した企 業 ②成長分野への参入 を目的としてプロジェク トマネージャーの派遣 を受けた企業 上記の年度内延べ数	件	目標値	
				実績値	7	12	2			
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

## 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
	・「新たに市の支援により成長分野に取り組んだ件数」は、事業者の新分野や成長分野への参入意欲が少なく、H24と比較してH25は減少した。

#### 4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	貢献度の判断理由
	事業内容(実績)			
1-1	企業活動総合支援事業	商工労政課	B	H25の実績はないが、成長分野への新規参入に向けて、ノウハウ等の一貫したアドバイスを受けることが可能である。
	プロジェクトマネージャーを派遣し、成長分野参入に係る事業構想段階から事業化までを一貫して支援する体制を整えた(派遣日数:0日)			
1-2	企業活動総合支援事業	商工労政課	A	成長分野参入に向けて、経費の一部を補助することで負担軽減が図られる。
	成長分野参入に係る事業(製品・技術開発、販路拡大等)を実施した企業を支援(補助件数:2件、補助金額:724千円)			

#### 5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

・プロジェクトマネージャー活用の周知徹底

(新たに取り組むべき事業はないか)

#### 6 施策の総合的な評価

(課題)

・新分野に参入する企業が少ない状況である。

(今後の方向性)

・将来的な地域の方向性を見た場合、新分野への参入支援は重要な施策であり、底上げを図らなければならない。